

TBLE-02S

TAMIYA BRUSHLESS ELECTRONIC SPEED CONTROLLER 02 (SENSORED)



タミヤ ブラシレス ESC 02 センサー付 センサー付仕様・バック機能付・ブラシモーターに対応・防滴仕様

このたびはタミヤブラシレスESC 02センサー付 (TBLE-02S)をお買い上げいただきありがとうございます。TBLE-02Sは電動RCカー用に開発されたTBLE-01S及び、スポーツチューンモーター及び25T以上のブラシモーターを制御することのできるスピードコントローラーです。ご使用前にこの説明書をよくお読みください。また本製品を安全にご使用いただくため、注意事項等は必ず守ってください。誤ったご使用での事故や故障は補償の対象外となります。
※デジタルサーボ等 1.5Aを超える電流の流れるサーボをご使用の際はBEC出力が停止する場合があります。

タミヤブラシレスESC 02 センサー付 (TBLE-02S) スペック

ESCタイプ	前進/バック/ブレーキ
連続最大電流	60A
使用電源電圧	6.6~7.2V
出力	前進100% 後進50%
寸法	45×34×25mm
重量	50.8g
対応モーター	タミヤブラシレスモーター 01 センサー付 (TBLM-01S) スポーツチューンモーター及び25T以上の巻き線モーター
受信機用BEC出力	6V/1.5A

警告

以下の点に十分注意してください。故障の原因や保証の対象外となる恐れがあります。これらを守らないと、身の回り品の破損や、他人を傷つけたり、大怪我をおうことがあります。

- 本製品は地上用RCモデルを対象に製造されています。他へのご使用はおやめください。
- 受信機にESCとサーボのコネクターを確実に取り付けてください。走行中の振動でコネクターが抜けるとモデルが暴走することがあります。
- 雷の鳴っている時は走行させないでください。落雷の危険があります。
- 防滴していない他の製品と組み合わせて使用する場合、雨天や水たまりのあるところでは走行させないでください。機器に水が入り暴走することがあります。
- 浜辺などの塩水のかかる場所では使用しないでください。
- 走行させない時はバッテリーを外してください。誤ってスイッチが入った場合にモデルが暴走したり、火災の原因になることがあります。
- 送信機、バッテリー、モデル等は幼児の手の届かない場所に保管してください。ケガ、やけど、頭眩による中毒等の危険性があります。

注意

- 走行用のバッテリー、モーターの極性を間違えないように接続してください。ESCや受信機等の機器が破損します。
- 連続走行は避けてください。バッテリーコネクターが溶けることがあります。また走行後のモーター、ESCなど熱くなっているところには触れないでください。ヤケをする事があります。
- バッテリーコード、モーターコード等の各コード類をショートさせないでください。RCメカやモデルを破損します。
- 本製品は防滴構造となっておりますが、防水ではありません。濡れた場合はよく乾燥させてください。
- 分解、改造はしないでください。また、指定のバッテリー、モーター以外は使用しないでください。RCメカの破損の原因となります。
- 道路や人の多い場所ではRCモデルの走行をしないでください。
- ブラシレスモードでブラシモーターを接続しないでください。またブラシモードでブラシレスモーターを接続しないでください。ESCが破損する恐れがあります。
- 本製品には精密な電子部品が収められています。強い衝撃を与えないでください。

各部名称

バッテリーコネクター
指定バッテリー
※タミヤ走行用バッテリー

受信機スイッチ

受信機コネクター
★受信機の2 (CH.2) につなぎます。

- サンワ、JR受信機に接続する時は、受信機コネクターのツバをカットします。また、接続するときはコードを確認し、向きに注意して接続します。

センサーコード

モーター用コネクター

※モーター：
オレンジ
※モーター：
イエロー
※モーター：
ブルー

○配線 (ブラシレスモーター)

ブルー = ※モーター：ブルー
イエロー = ※モーター：イエロー
オレンジ = ※モーター：オレンジ

○配線 (ブラシモーター)

ブルー = ※モーター：マイナス、-
イエロー = ※モーター：プラス、+
オレンジ = ※使用しません。

注意

必ず送信機の電源を入れた後に受信機スイッチを入れてください。電源を切るときは受信機スイッチを切ったあとに送信機の電源を切ってください。順序を逆にすると、受信機がノイズを拾いモデルが暴走して思わぬ事故の原因になります。

保証書

製品名 **タミヤ ブラシレス ESC 02 センサー付 (TBLE-02S)**

お名前 電話番号

ご住所

保証期間はご購入日から90日です。

販売店印 お買上日/平成 年 月 日

※ご購入の際、必ずお買上日をご記入し捺印してください。記入が無いものは無効

保証規定 この保証書により、表記の製品を下記の通り保証いたします。なお、この保証書は日本国内でのみ有効です。

- この保証書はタミヤブラシレスESC 02 センサー付 (TBLE-02S) を保証するものです。
- お買上日から3ヶ月 (90日) 以内、正しい使用状態で発生した故障は、無料修理いたします。修理を依頼される場合はその故障状況をできるだけ詳しく教えて下さい。修理箇所を早く確実に知ることができると、修理期間が短くなります。(修理を依頼される場合は、必ずこの保証書を修理品に添えて、お買上店、または株式会社タミヤカスタマーサービスにお送りください。〈静岡市駿河区恵田原3-7T 422-8610 電話番号054-283-0003〉)
- 次のような場合は、保証期間内でも有料修理となります。①使用上の誤りや操作の間違ひによる認められる故障 (電源の逆接続、出力コードのショートなどによる故障、水濡れ、衝突などによる故障や損傷)。②電氣的、機械的な変更や改造、分解をした場合 (コードの付け替え、メカの分解等)。③指定以外の電源を使用した場合。④お買上後の輸送や移動、落下などともなう故障や損傷。⑤保管上の不備 (高温、多湿、ナフタリンその他の薬品等の製品に損傷を与える場所での保管) や手入れの不備による故障や損傷。⑥火災その他災害による場合。⑦修理依頼の際に保証書が添えられていない場合。⑧保証書にお買上日印、お買上年月日、製品名の記入が無い場合及びそれらの字句を書換えた場合。
- 修理依頼の際の運賃等は、お客様にご負担願います。

●保証書の再発行はいたしません。

★Effective in Japan only.

《出荷時の設定》

ニュートラルブレーキ：設定2
 ブレーキ出力：設定5
 バック設定：ON
 低電圧保護設定：ON
 使用モーター設定：ブラシレスモード

《ハイポイント設定》(右図《スロットル操作とLED》参照)

①受信機スイッチが入っていないことを確認してください。モーターの配線を外し、車体に駆動が伝わらない状態であることを確認してください。

②スロットルトリムをニュートラルにし、スロットルリバーンスイッチをノーマルにしてください。

★送信機のスロットル舵角の操作量と調整してある場合は元に戻します(出荷時の設定)。そして、ABS機能やアクセルレシジョン機能がある場合は必ずOFFにしてください。

③送信機の電源をONします。

④受信機スイッチをONします。

⑤セットボタンを押したまま、LEDの点灯を確認します。LEDは赤→緑→橙→赤・・・と点灯を繰り返します。

⑥赤LEDの点灯時にセットボタンを離してください。赤LEDが1回点滅を始めます。

⑦スロットルを前進最高速の状態にして、セットボタンを1回押します。正常に読み込みが終了するとLEDが2回点滅に変わります。

⑧スロットルをバック最高速(最大ブレーキ)の状態にして、セットボタンを1回押します。正常に読み込みが終了すると、LEDが消灯します。

⑨LEDが消灯すれば設定完了です。

★すべてのポイント設定が完了した時点でデータを保存するため、各ポイントを単独で設定することはできません。

★設定途中で電源OFFした場合、設定ポイントは保存されません。前回のデータのままになります。

★ハイポイント設定後は送信機の設定を変更しないでください。変更した場合再度ハイポイントを設定しなおしてください。

★ご使用の送信機を変更した際は再度設定を行ってください。

《ニュートラルブレーキ設定》ブラシレスモードのみ

①送信機の電源をONします。

②受信機スイッチをONします。

③セットボタンを押したまま、LEDの点灯を確認します。

④緑のLEDが点灯している間にセットボタンを離します。

現在の設定(下表参照)に従ってLEDが数回点滅を繰り返します。出荷時の設定(設定2)ならば、2回点滅します。

⑤セットボタンを押すたびに設定数値が上がります。(設定が10の場合次は1に戻ります。)

⑥設定が決まったら、セットボタンを長押ししてください。LEDが橙の点灯になったら設定完了です。セットボタンを離してください。

設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
出力%	0	5%	10%	15%	20%	25%	30%	35%	40%	45%

《ブレーキ設定》ブラシレスモードのみ

①送信機の電源をONします。

②受信機スイッチをONします。

③セットボタンを押したまま、LEDの点灯を確認します。

④橙のLEDが点灯している間にセットボタンを離します。

現在の設定(下表参照)に従ってLEDが数回点滅を繰り返します。出荷時の設定(設定5)ならば、5回点滅します。

⑤セットボタンを押すたびに設定数値が上がります。(設定が10の場合次は1に戻ります。)

⑥設定が決まったら、セットボタンを長押ししてください。LEDが橙の点灯になったら設定完了です。セットボタンを離してください。

設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
出力%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%

《メカを守るための2つの機能》

タミヤブラシレスESC-02SにはESCを保護するための2つの保護機能が備えられています。ヒートプロテクト機能：連続走行や高負荷条件での走行によりFETが異常発熱するとモーターへの出力を停止し損傷を防ぎます。しばらく休ませずFETの温度が下がれば自動復帰します。

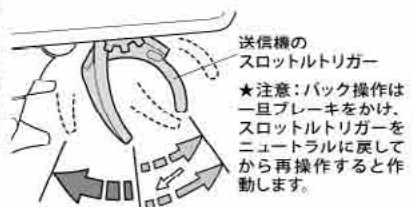
過電流保護機能：モーターのショートやロックなどにより、過電流がFETに流れた際に自動的にモーター出力を停止します。自動復帰はしませんので故障箇所を点検修理して送信機スイッチ、受信機スイッチを入れなおしてください。

《トラブルチェック》★おかしい?と思ったらときは修理に出すまえに、下の表を参考にトラブルチェックを行ってください。

症状	LED	原因・対策
モーターが回らない	赤緑の交互点滅	ブラシレスモードでセンサーコードが接続されていません。接続してください。またはブラシモードでセンサーが接続されています。外してください。
	赤の点滅	低電圧保護が働いています。バッテリーを充電してください。
	赤の速い点滅	過電流保護が働いています。電源を切り、コードやロックなど破損箇所を修理してください。
	赤の遅い点滅	温度保護が働いています。ESCの温度が下がれば復帰します。頻繁にかかる時はギヤ比、ESCのクーリング、モデルの回転部分ガスミスに動いているか確認してください。
	点滅しない	バッテリーが接続されていません。又はバッテリーが充電されていません。
	赤又は橙の点滅	ESCに受信機の信号が入力されていません。送信機の電源、受信機とESCの接続、バンド、ベアリングなどを確認してください。
操作と違う動きをする	LEDは正常	モーターの配線が外れているか、モーターに異常があります。確認してください。
	LEDは正常	ハイポイント設定のミス、又はハイポイント設定後に送信機の設定を変更されている可能性があります。また送信機を変えた場合はハイポイント設定をやり直してください。
バックしない	LEDは正常	ハイポイント設定後に送信機の設定を変更されている可能性があります。また送信機を変えた場合はハイポイント設定をやり直してください。またバックOFFになっていないか確認してください。

《スロットル操作とLED》

●送信機のスロットルトリガーがニュートラルの位置ではTBLE-02SのLEDは消灯状態、スロットルを引くまたは押すとLEDが点灯します。また、スロットルトリガーが前進またはバックの最高速に達するとLEDは消灯します。



《バック設定》

①セットボタンを押したまま受信機スイッチをONします。

②LEDは赤→緑→橙→赤・・・と点滅を繰り返します。

③赤のLEDが点灯している間にセットボタンを離します。

④設定するたびにバックのON/OFFが切り替わります。

⑤設定が完了するとLEDが消灯し、設定内容を表示する点滅パターンを1回表示します。(LED点滅パターン参照)

《低電圧保護設定》

①セットボタンを押したまま受信機スイッチをONします。

②LEDは赤→緑→橙→赤・・・と点滅を繰り返します。

③緑のLEDが点灯している間にセットボタンを離します。

④設定するたびに低電圧保護のON/OFFが切り替わります。

⑤設定が完了するとLEDが消灯し、設定内容を表示する点滅パターンを1回表示します。(LED点滅パターン参照)

《モーター設定》

①セットボタンを押したまま受信機スイッチをONします。

②LEDは赤→緑→橙→赤・・・と点滅を繰り返します。

③橙のLEDが点灯している間にセットボタンを離します。

④緑→橙→赤・・・とLEDが点滅するので、ブラシレスモードを選択する時は緑の時に、ブラシモードを選択するときは橙の時にセットボタンを押します。

⑤ブラシレスモードを選択すると橙、ブラシモードを選択すると緑のLEDが点滅します。設定するモードが正しければもう一度セットボタンを押してください。設定をやめる場合はセットボタンを押さず、受信機スイッチをOFFしてください。

⑥設定が完了するとLEDは消灯し、ESC設定内容を表示する点滅パターンを1回表示します(LEDの点滅パターン参照)

《LEDの点滅パターン》設定の確認

受信機スイッチをONしたとき、LEDの色、点滅回数及び長さでモーター設定、バック機能、低電圧機能が今のどのような状態になっているか確認できます。3つの機能の組み合わせでLEDの点灯法が違いますので注意してください。

モーター設定	LED
ブラシレスモード	橙
ブラシモード	緑

バック走行	低電圧カット	LED	アラーム
可	ON	1回点滅	🔊
不可	ON	2回点滅	🔊
可	OFF	長い1回点滅	🔊
不可	OFF	長い2回点滅	🔊

●送信機のスイッチをONにしないで、受信機のスイッチをONにするとLEDが点滅します。その際、モーターが接続されている場合は、同時にアラームで知らせます。ただし、お使いのプロポのフェイルセーフがONの時はアラームは鳴りません。

●ESC、モーター、実行用バッテリー、配線コードといった大電流が流れている全ての場所ではノイズが発生しています。ノイズ発生源に受信機や受信機アンテナ線を近づけることはノコンの原因になります。またESCと受信機、アンテナポストが密着したり、アンテナ線がESCの配線コードと交差しないように配置して搭載位置を決めてください。またカーボンジャンクションや金属ジャンクションも電気を通しやすく、ノイズを拾い、誤動作を起こしやすいので注意しましょう。

万一不良部品、不足部品などありました場合には、当社カスタマーサービスまでご連絡ください。

《お問い合わせ電話番号》 静岡 054-283-0003 東京 03-3899-3765 (静岡へ自動転送)

TAMIYA

45057 TBLE-02S (11054660)